



サーバ診断レポート


株式会社 花子商会

様

サーバ機及びネットワークの診断結果をレポートします。

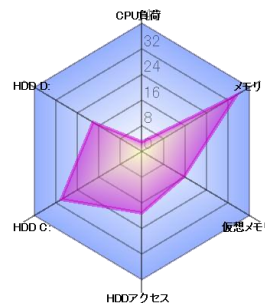
サーバ名 HANAKO-SV01

対象期間 2013/05/01～2013/05/31

総合評価	コメント
 Good !!	本サーバに問題はありません。良好な状態です。

◆サーバ診断結果

診断項目	診断状況	総合診断
CPU負荷状況	使用率 2.98 %	✓
メモリ使用状況	総容量 8179 MB 使用率 35.27 %	✓
仮想メモリ使用状況	使用率 15.70 %	✓
ハードディスク アクセス状況	使用率 19.21 %	✓
ハードディスク 使用率	C: 総容量 99 GB 使用率 30.01 %	✓
	D: 総容量 1155 GB 使用率 18.21 %	✓

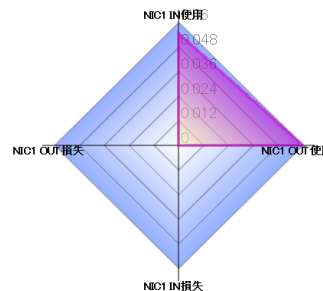


コメント:

CPU使用率は平均2.98%であり、最大値も5月8日20時33分に18.00%であり問題ありません。物理メモリ使用量は平均35.27%であり、良好な状態です。仮想メモリ使用量は平均15.70%であり、良好な状態です。ハードディスクアクセス率は平均19.21%です。最大値は5月21日1時53分に837.00%であり、この時間に負荷のかかるタスクが動作していると考えられます。ハードディスク使用量(C:)は平均30.01%であり、良好な状態です。ハードディスク使用量(D:)は平均18.21%であり、十分に余裕があり、特に問題ありません。

◆ネットワーク診断結果

診断項目	診断状況	総合診断
NIC1 (Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet_2)	IN 1000 Mbps 使用率 0.05 %	✓
	OUT 1000 Mbps 使用率 0.06 %	✓
	IN損失 発生回数 0.00 件/日	✓
	OUT損失 発生回数 0.00 件/日	✓



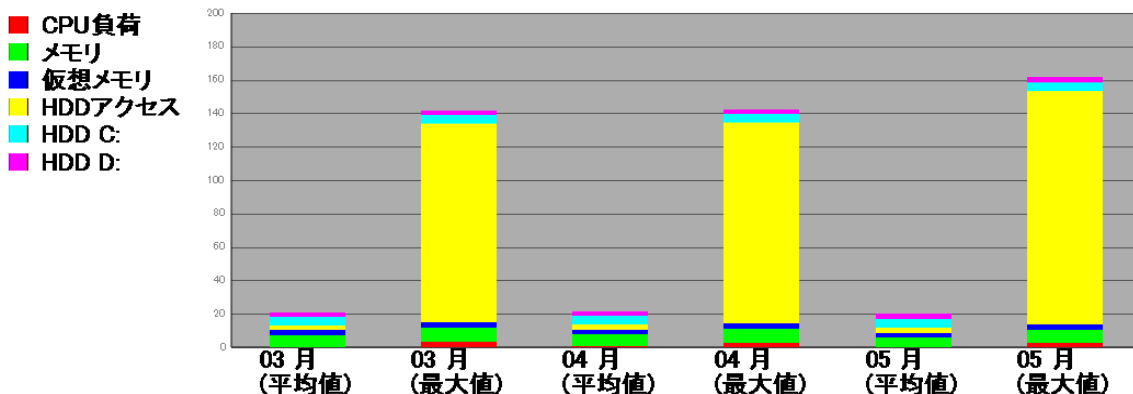
コメント:

ネットワーク使用量(NIC1 受信データ量)は平均0.05%であり、最大値も5月20日15時33分に9.12%であり十分に余裕があり、特に問題ありません。ネットワーク使用量(NIC1 送信データ量)は平均0.06%であり、最大値も5月21日13時3分に2.97%であり十分に余裕があり、特に問題ありません。

過去比較情報

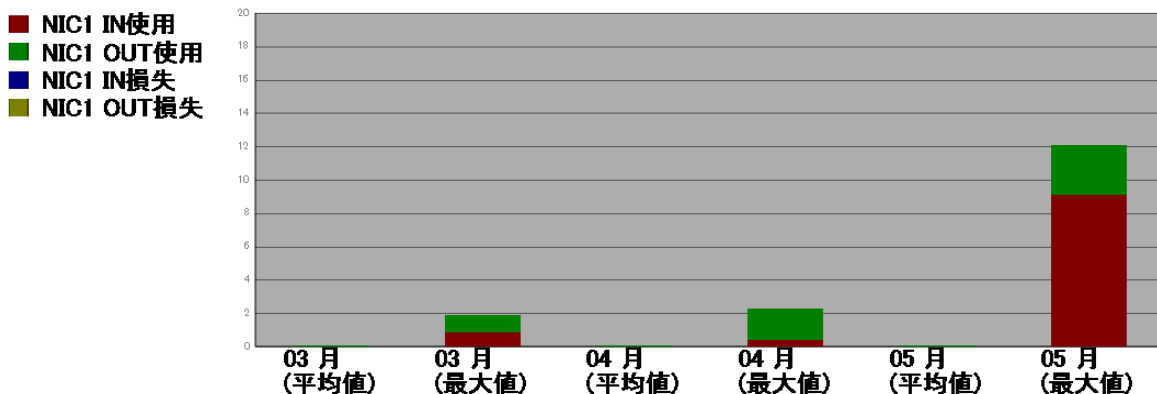
◆サーバ診断結果

診断項目	03月		04月		05月		
	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	
CPU負荷状況	3.65%	22.00%	4.34%	17.00%	2.98%	18.00%	
メモリ使用状況	41.72%	48.73%	43.13%	52.36%	35.27%	47.06%	
仮想メモリ使用状況	17.61%	19.00%	18.29%	20.00%	15.70%	20.00%	
ハードディスク アクセス状況	17.26%	715.00%	18.11%	719.00%	19.21%	837.00%	
ハードディスク 使用率	C:	29.78%	30.63%	29.87%	30.81%	30.01%	30.56%
	D:	16.80%	17.61%	16.96%	17.80%	18.21%	20.96%



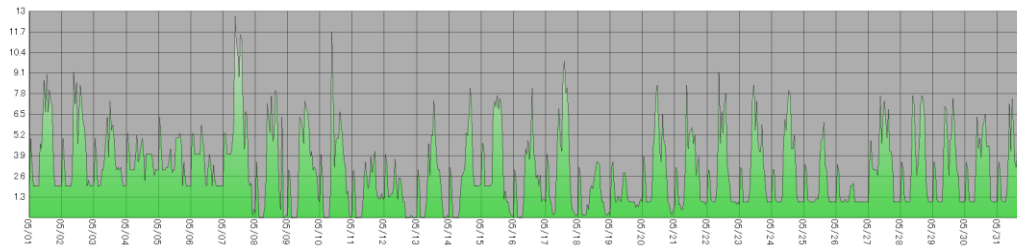
◆ネットワーク診断結果

診断項目	03月		04月		05月		
	平均値	最大値	平均値	最大値	平均値	最大値	
NIC1 (Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet _2)	IN	0.04%	0.86%	0.05%	0.42%	9.12%	
	OUT	0.05%	1.02%	0.06%	1.90%	2.97%	
	IN損失	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日
	OUT損失	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日	0.00件/日



◆CPU負荷率 単位: % 期間: 13/05/01~13/05/31

コンピュータに与える仕事量が処理能力を超えると、ユーザへの応答が悪くなります。CPU(プロセッサ)の負荷状況を監視し、コンピュータの処理状況を把握します。定常的にCPUの負荷が高い場合には、CPUの増強を推奨致します。

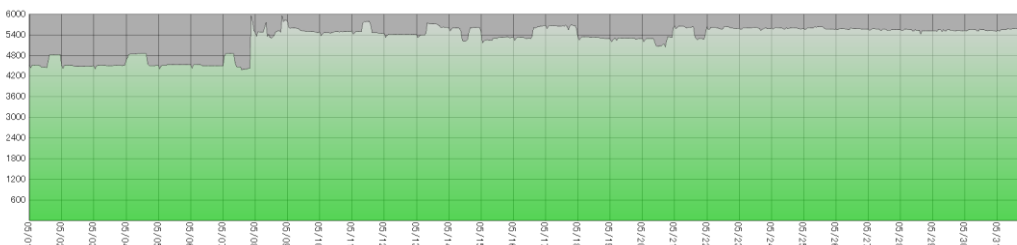


統計情報

項目数	4463
平均値	2
最大値	18
最大値日時	05/08 20:33
最小値	0
最小値日時	05/23 03:43
	0より小さい
	0より小さい

◆メモリ空き容量 単位: MB 期間: 13/05/01~13/05/31

メモリが不足するとアプリケーションが処理を実行できなくなります。メモリの空き容量を監視し、アプリケーションの異常を未然に防ぎます。定常的にメモリの空き容量が少ない場合には、物理メモリの増設を推奨致します。

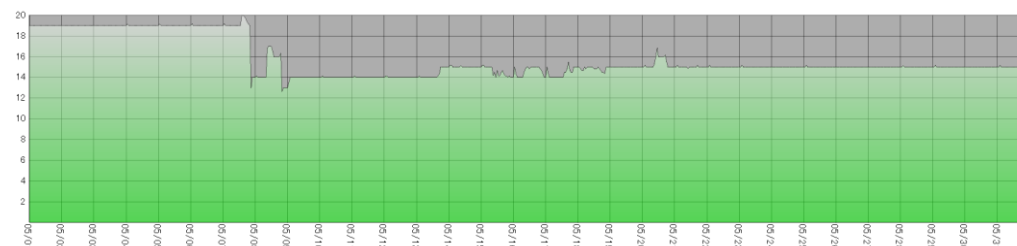


統計情報

項目数	4463
平均値	5294
最大値	6947
最大値日時	05/07 21:18
最小値	4330
最小値日時	05/05 01:56
	0より小さい
	0より小さい

◆仮想メモリ使用率 単位: % 期間: 13/05/01~13/05/31

仮想メモリの使用率が増えると、アプリケーションの処理に時間がかかります。仮想メモリの使用率を監視し、コンピュータのメモリ使用状況を把握します。定常的に仮想メモリの使用率が高い場合には、物理メモリの増設を推奨致します。

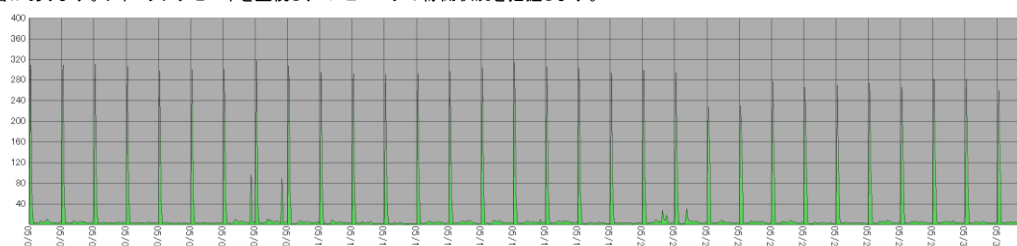


統計情報

項目数	4463
平均値	15
最大値	20
最大値日時	05/07 19:56
最小値	7
最小値日時	05/07 21:18
	0より小さい
	0より小さい

◆ディスクアクセス率 単位: % 期間: 13/05/01~13/05/31

ディスクの読み込み、書き込み処理が多くなると、その処理を制御するCPU(プロセッサ)および、処理の完了を待っているアプリケーションに影響があります。ディスクアクセス率を監視し、コンピュータの稼働状況を把握します。

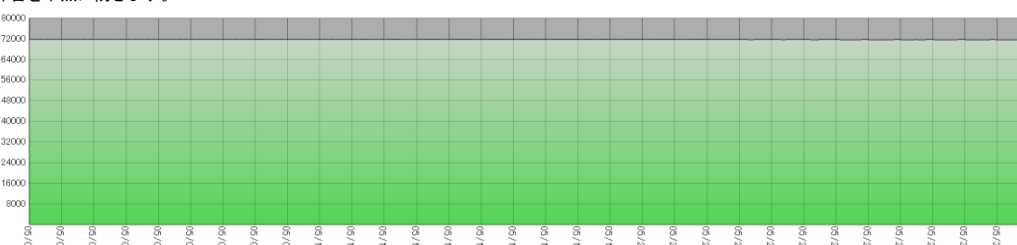


統計情報

項目数	4463
平均値	19
最大値	837
最大値日時	05/21 01:53
最小値	2
最小値日時	05/31 23:13
	0より小さい
	0より小さい

◆Cドライブ空き容量 単位: MB 期間: 13/05/01~13/05/31

ディスクの空き容量が不足するとデータの保存ができなくなり、アプリケーションおよびOSに悪影響があります。ディスクの空き容量を監視し、障害を未然に防ぎます。

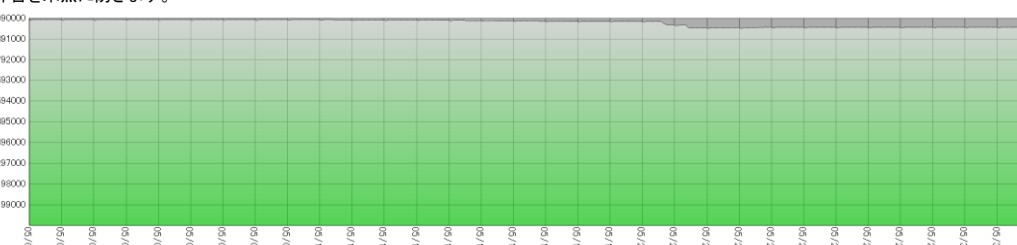


統計情報

項目数	4463
平均値	71673
最大値	71783
最大値日時	05/01 00:06
最小値	71103
最小値日時	05/28 15:03
	0より小さい
	0より小さい

◆Dドライブ空き容量 単位: MB 期間: 13/05/01~13/05/31

ディスクの空き容量が不足するとデータの保存ができなくなり、アプリケーションおよびOSに悪影響があります。ディスクの空き容量を監視し、障害を未然に防ぎます。

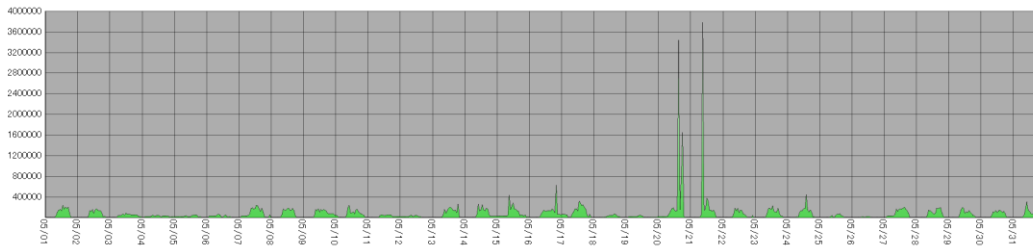


統計情報

項目数	4463
平均値	968117
最大値	983268
最大値日時	05/01 11:06
最小値	935529
最小値日時	05/22 02:13
	0より小さい
	0より小さい

◆NIC1 受信データ量 単位: b/s 期間: 13/05/01~13/05/31

ネットワーク通信量が増加すると、応答待ちによる遅延が発生します。ネットワークアダプタのデータ受信量を監視し、ネットワークの利用状況を把握します。

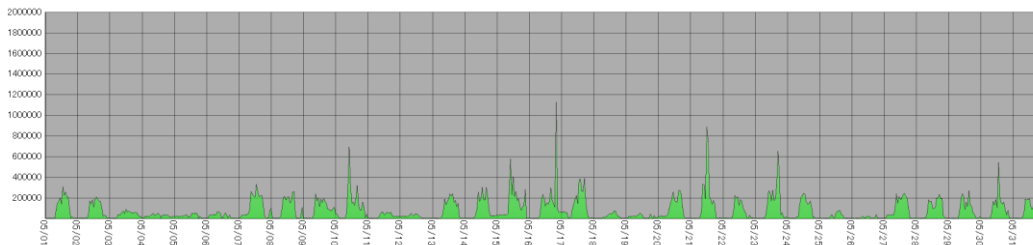


統計情報

項目数	4463
平均値	68296
最大値	11397798
最大値日時	05/20 15:33
最小値	0
最小値日時	05/08 20:33
	0より小さい

◆NIC1 送信データ量 単位: b/s 期間: 13/05/01~13/05/31

ネットワーク通信量が増加すると、応答待ちによる遅延が発生します。ネットワークアダプタのデータ送信量を監視し、ネットワークの利用状況を把握します。

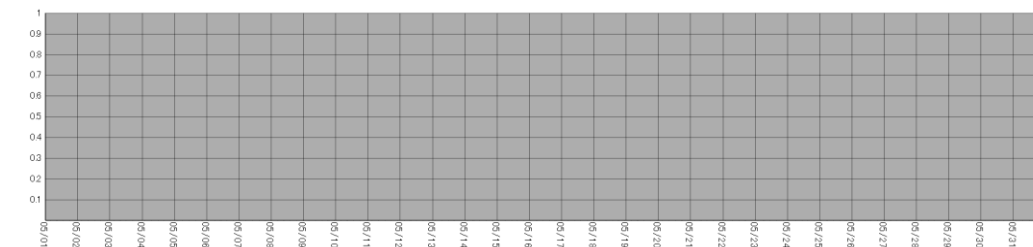


統計情報

項目数	4463
平均値	75384
最大値	3718559
最大値日時	05/21 13:03
最小値	0
最小値日時	05/08 20:33
	0より小さい

◆NIC1 受信エラーパケット数 単位: 個 期間: 13/05/01~13/05/31

通信障害などで異常なデータを受け取ると、通信を再実行する必要があり、処理の遅延およびネットワーク負荷が発生します。受信エラーパケット数を監視し、ネットワークの健全性を把握します。

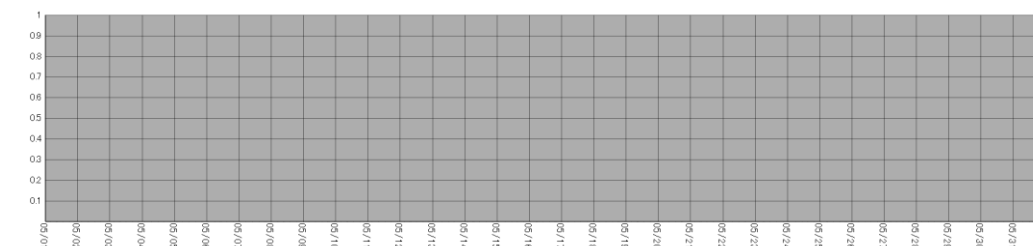


統計情報

項目数	4463
平均値	0
最大値	0
最大値日時	05/31 23:53
最小値	0
最小値日時	05/31 23:53
	0より小さい

◆NIC1 送信エラーパケット数 単位: 個 期間: 13/05/01~13/05/31

通信障害などでデータの送信に失敗すると、通信を再実行する必要があり、処理の遅延およびネットワーク負荷が発生します。送信エラーパケット数を監視し、ネットワークの健全性を把握します。

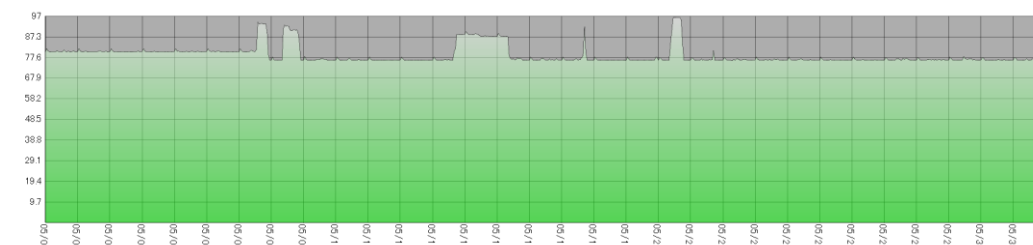


統計情報

項目数	4463
平均値	0
最大値	0
最大値日時	05/31 23:53
最小値	0
最小値日時	05/31 23:53
	0より小さい

◆起動プロセス数 単位: 個 期間: 13/05/01~13/05/31

アプリケーションのコンピュータ利用状況を確認するため、起動プロセスの各種状況を監視します。また、コンピュータの利用状況が高いアプリケーションをプロセス詳細レポートで把握します。

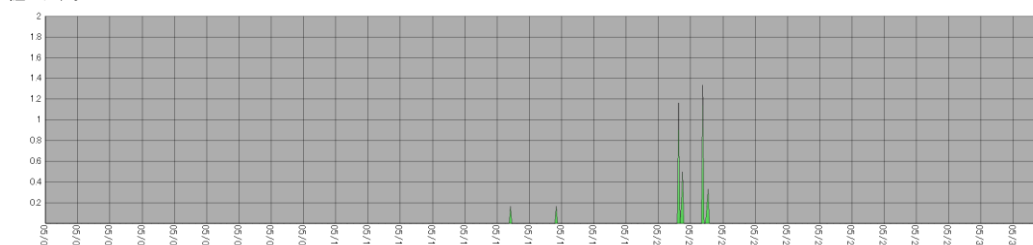


統計情報

項目数	44619
平均値	78
最大値	101
最大値日時	05/20 11:28
最小値	67
最小値日時	05/07 21:19
	0より小さい

◆NIC1 ネットワーク利用率 単位: % 期間: 13/05/01~13/05/31

ネットワーク通信量が増加すると、応答待ちによる遅延が発生します。ネットワークアダプタの通信割合を監視し、ネットワークの利用状況を把握します。



統計情報

項目数	4463
平均値	0
最大値	4
最大値日時	05/21 09:53
最小値	0
最小値日時	05/31 23:53
	0より小さい

システム基本情報

項目名	値
コンピュータ名	HANAKO-SV01
OS名	Microsoft Windows Server 2008 R2 Standard
Service Pack	Service Pack 1
OSインストール日	2012/11/07
OSプロダクトID	99999-999-99999999-99999
システム製造元	HITACHI
型番	HA8000/RS210
システムの種類	x64-based PC
シリアル番号	323GQA210DM-XXXXXXXXXX
プロセッサ	Intel(R) Xeon(R) CPU E5-2440 0 @ 2.40GHz
組織名	
利用者	Windows ユーザー
物理メモリ容量	8375776 KB
仮想メモリ容量	16749700 KB

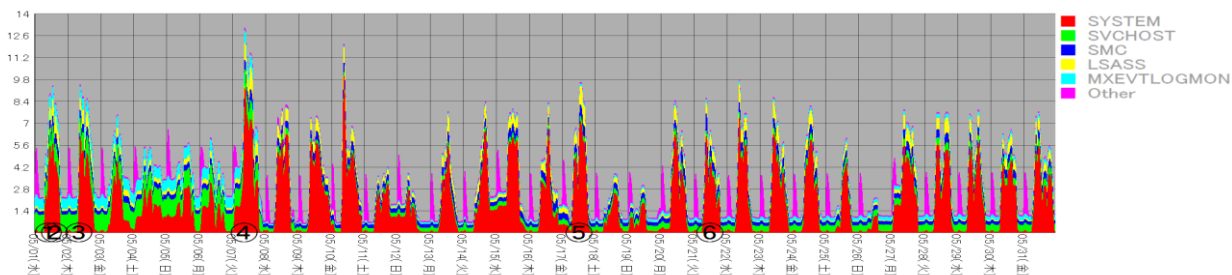
ハードウェア情報

項番	カテゴリ	ハードウェア名	詳細情報	ユーザ	状態
1	プラグ アンド プレイ デバイス	EraserUtilDrv11220		(N/A)	05/07 削除
2	プラグ アンド プレイ デバイス	RAS Async Adapter		(N/A)	05/07 削除
3	プラグ アンド プレイ デバイス	RAS Async Adapter		(N/A)	05/10 追加

プロセス詳細情報

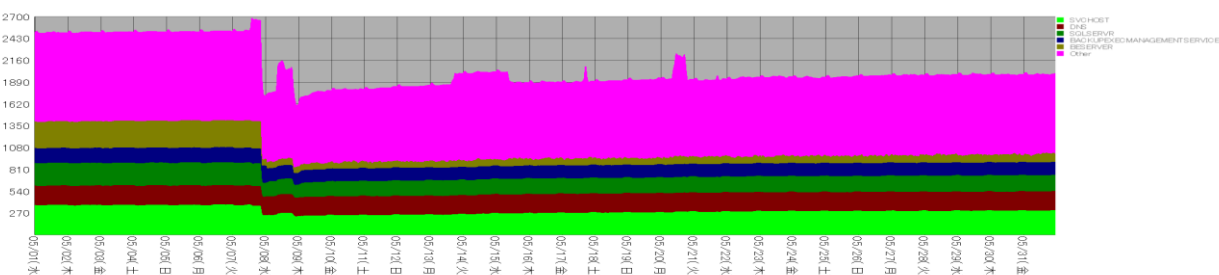
◆CPU使用率(%)

種類毎の全プロセスCPU使用率を上位5種とその他に分けてグラフにて示します。高負荷時には原因となったプロセス名を把握できます。また、レポート期間内の最大6箇所を特異タイミングとして、後記の表にて各プロセスの状態を確認できます。



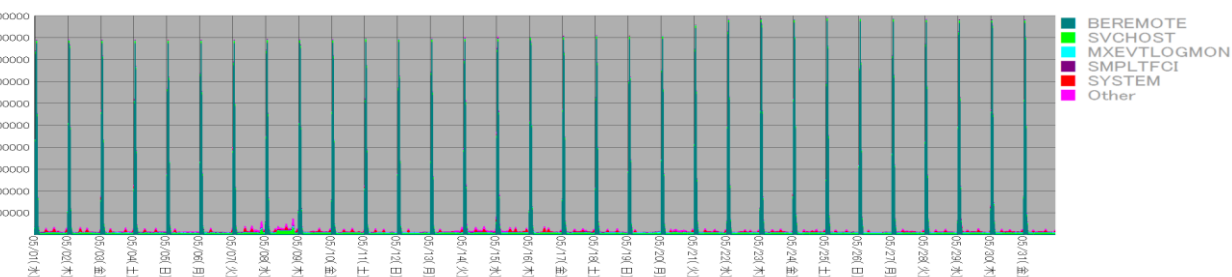
◆メモリ使用量(MB)

種類ごとの全プロセスメモリ使用率を上位5種とその他に分けて積み上げグラフにて示します。メモリ占有の原因になったプロセス名を把握できます。



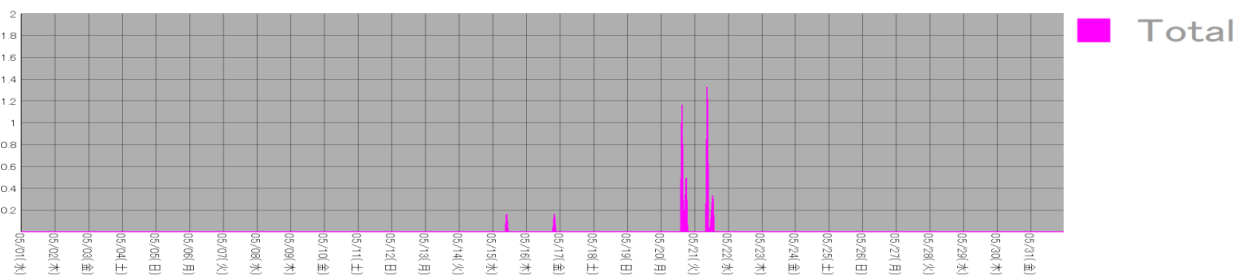
◆I/Oデータ量(B/s)

種類ごとの全プロセスでのI/Oデータ量を上位5種とその他に分けて積み上げグラフにて示します。I/O高負荷の原因になったプロセス名を把握できます。



◆ネットワーク使用率(%)

ネットワーク使用率を表示していますので、上記の様々なグラフでの現象発生のタイミングでのネットワークとの因果関係の分析に役立ちます。



CPU使用率に於ける特異点を以下に詳細報告します。

① 05/01 11:08

プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	20.62 %	2515 MB	1700568 B/s
SYSTEM	9.75 %	0 MB	3026 B/s
SVCHOST	4.87 %	368 MB	950276 B/s
MXEVTLOGMON	3.46 %	22 MB	91 B/s
LSASS	1.71 %	161 MB	88111 B/s
SMC	0.67 %	14 MB	48 B/s

② 05/01 15:47

プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	20.70 %	2498 MB	5635239 B/s
SYSTEM	7.40 %	0 MB	5259 B/s
SVCHOST	6.41 %	368 MB	3398070 B/s
MXEVTLOGMON	4.39 %	22 MB	1311359 B/s
LSASS	1.58 %	157 MB	109522 B/s
SMC	0.77 %	10 MB	97 B/s

③ 05/02 09:27

プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	21.44 %	2517 MB	7629158 B/s
SYSTEM	7.82 %	0 MB	48764 B/s
SVCHOST	6.67 %	368 MB	3762187 B/s
MXEVTLOGMON	4.68 %	22 MB	3229583 B/s
LSASS	1.39 %	160 MB	70751 B/s
SMC	0.72 %	14 MB	137925 B/s

④ 05/07 09:38

プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	33.35 %	2544 MB	1911277 B/s
SYSTEM	21.29 %	0 MB	708051 B/s
SVCHOST	5.26 %	374 MB	890830 B/s
MXEVTLOGMON	3.76 %	22 MB	90 B/s
LSASS	1.96 %	162 MB	103231 B/s
SMC	0.84 %	15 MB	95 B/s

⑤ 05/17 13:34

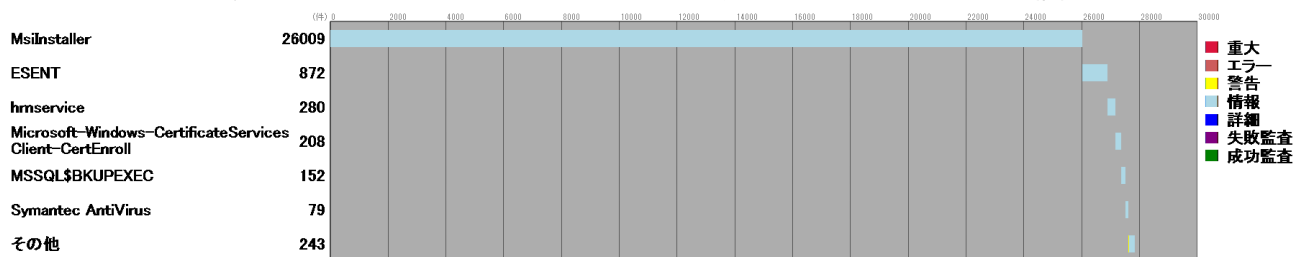
プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	20.68 %	1927 MB	6331662 B/s
SYSTEM	13.09 %	0 MB	487 B/s
SVCHOST	3.20 %	269 MB	4243887 B/s
MXEVTLOGMON	1.70 %	19 MB	1463557 B/s
LSASS	1.65 %	117 MB	144128 B/s
SMC	0.81 %	13 MB	48 B/s

⑥ 05/21 12:56

プロセス名	CPU使用率	メモリ使用量	I/Oデータ量
Total	20.53 %	1912 MB	110116 B/s
SYSTEM	17.96 %	0 MB	1831 B/s
SMC	1.86 %	17 MB	49 B/s
LSASS	0.57 %	108 MB	57473 B/s
DNS	0.04 %	236 MB	0 B/s
SMPLTFCI	0.02 %	8 MB	13906 B/s

アプリケーションログ情報(ソース別サマリ)

構成変更や障害、セキュリティ監査など、OSで発生する様々な事象を記録するイベントログを期間内のサマリとしてイベントソース毎でのグラフとメッセージの表にて示します。日常運用やトラブル発生時の対処、リソース計画などへの管理者の情報源になります。

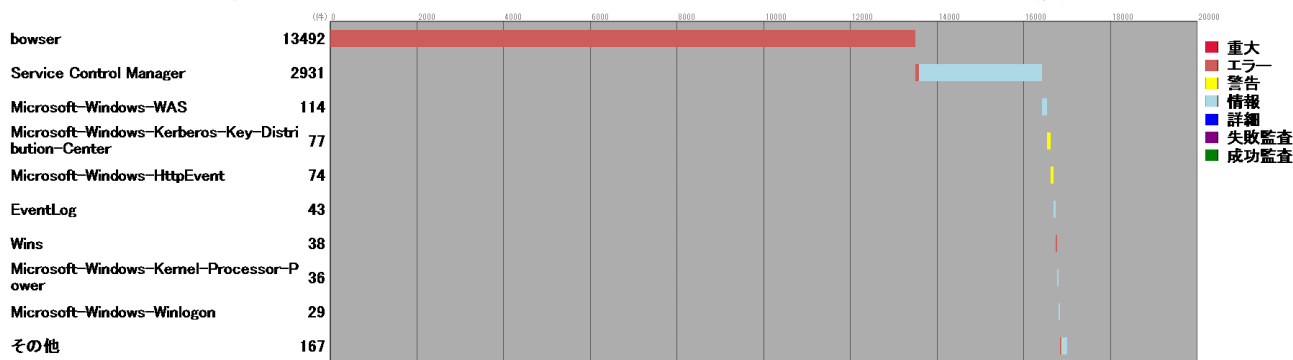


エラーメッセージ概要

初回発生日時	最終発生日時	ソース	イベントID	発生回数	メッセージ
2013/05/07 21:18:37	2013/05/08 20:33:15	VSS		8193	ボリューム シャドウ コピー サービス エラー: ルーチン RegOpenKeyExW(-2147483646,SYSTEM¥CurrentControlSet¥Services¥VSS¥Diag,...) の呼び出し中に予期しないエラーが発生しました。hr = 0x80070005, アクセスが拒否されました。 6 操作: ライターを初期化しています。 コンテキスト: ライター クラス ID: {e8132975-6f93-4464-a53e-1050253ae220} ライター名: System Writer ライター インスタンス ID: {5da6a95f-0f24-4098-ac03-c406870d675f}

システムログ情報(ソース別サマリ)

構成変更や障害、セキュリティ監査など、OSで発生する様々な事象を記録するイベントログを期間内のサマリとしてイベントソース毎でのグラフとメッセージの表にて示します。日常運用やトラブル発生時の対処、リソース計画などへの管理者の情報源になります。



エラーメッセージ概要

初回発生日時	最終発生日時	ソース	イベントID	発生回数	メッセージ
2013/05/01 00:01:48	2013/05/31 23:54:40	browser	8003	13492	マスター ブラウザーは、自分がトランスポート NetBT_Tcpip_{4822E740-2CF9-47F3-8F2D-CA33D5D6CE0F} のドメインのマスター ブラウザーであると認識している別のコンピューター OHI-XXXX からサーバー アナウンスを受信しました。マスター ブラウザーが停止しているか、またはブラウザーの選択中です。
2013/05/07 21:17:43	2013/05/08 20:32:50	Service Control Manager	7000	78	adp94xx サービスを、次のエラーが原因で開始できませんでした: 指定されたサービスは無効であるか、または有効なデバイスが関連付けられていないため、開始できません。
2013/05/01 02:15:10	2013/05/31 02:03:15	Wins	4102	31	接続はリモート WINS によって中止されました。リモート WINS はサーバーをレプリケートするように構成されていない可能性があります。
2013/05/14 10:18:47	2013/05/29 11:56:15	Microsoft-Windows-TerminalServices-Printers	1111	13	プリンター PDF-XChange 3.0 に必要なドライバー PDF-XChange 3.0 が認識されません。管理者に問い合わせたドライバーをインストールしてから、もう一度ログインしてください。
2013/05/15 21:28:37	2013/05/21 10:41:41	Wins	4224	4	データベース エラーが発生しました。問題の重大さは不明です。WINS は回復を試みます。イベントビューアーの 'Application Log' カテゴリ下の Exchange コンポーネントの ESENT のイベントを確認してください。データベース エラーの詳細を参照できます。このエラーが数時間に渡り継続して発生するようであれば、バックアップから WINS データベースを復元することをお勧めします。エラー番号は、データ セクションの 2 番目の DWORD です。
2013/05/20 17:28:32	2013/05/20 18:07:21	Microsoft-Windows-DistributedCOM	10009	4	構成されているどのプロトコルを使っても、DCOM がコンピューター ohi-sakamoto と通信できませんでした。
2013/05/20 17:44:09	2013/05/20 17:47:17	Microsoft-Windows-DistributedCOM	10006	3	サーバー: {8BC3F05E-D86B-11D0-A075-00C04FB68820} をアクティブにしようとしたときにコンピューター ohi-NNNNN から DCOM にエラー "2147944122" が返されました。

初回発生日時	最終発生日時	ソース	イベントID	発生回数	メッセージ
2013/05/20 17:29:34	2013/05/20 17:29:34	Microsoft-Windows-Security-Kerberos		4	<p>Kerberos クライアントはサーバー OHI-KIKUGAWA\$ から KRB_AP_ERR_MODIFIED エラーを受信しました。使用したターゲット名は RPCSS/OHI-XXXX1.chiquita.co.jp でした。これは、ターゲットサーバーがクライアントにより提供されたチケットの暗号化に失敗したことを示します。これは、ターゲットサーバーのプリンシパル名 (SPN) が、ターゲットサービスにより使用されているアカウントとは別のアカウントで登録されている場合に発生します。ターゲット SPN をサーバーにより使用されているアカウントで登録したうえで、その他のアカウントでは登録しないようにしてください。このエラーは、ターゲットサービスが使用しているターゲットサービスアカウントのパスワードが、Kerberos キー配布センター (KDC) の持っているターゲットサービスアカウントのパスワードと異なる場合にも発生します。サーバー上のサービスと KDC の両方が最新のパスワードを使用するように更新されていることを確認してください。ターゲットドメイン (CHIQUITA.CO.JP) がクライアントドメイン (CHIQUITA.CO.JP) と異なっており、サーバー名が完全修飾名になっていない場合は、これら2つのドメイン内に同じ名前を与えられたサーバーアカウントがないかをチェックするか、またはサーバーの指定に完全修飾名を使用してください。</p>
2013/05/07 21:17:46	2013/05/07 21:17:46	Microsoft-Windows-WER-SystemErrorReporting		1001	<p>このコンピューターはバグチェック後、再起動されました。バグチェック: 0x00000001 (0xffff80001921c8c, 0x0000000000000000, 0x0000000000000fff, 0x0000000000000001)。ダンプの保存先: C:\Windows\MEMORY.DMP。レポート ID: 050713-61557-01。</p>
2013/05/07 21:17:07	2013/05/07 21:17:07	Microsoft-Windows-Kernel-Power		41	<p>システムは正常にシャットダウンする前に再起動しました。このエラーは、システムの応答の停止、クラッシュ、または予期しない電源の遮断により発生する可能性があります。</p>
2013/05/07 21:17:45	2013/05/07 21:17:45	EventLog		6008	<p>以前のシステム シャットダウン (2013/05/07 21:05:50) は予期されていませんでした。</p>
2013/05/13 17:45:41	2013/05/13 17:45:41	TermDD		56	<p>ターミナル サーバーのセキュリティ層で、プロトコル ストリームにエラーが検出され、クライアントが切断されました。クライアント IP: 10.132.32.211。</p>